

57 母乳分泌予備能の判定を目的とした メトクロプラミド(MCP) 負荷テストの検討

賛育会病院, 大分医大*

吉松 淳, 合阪幸三, 友成廉平, 多和田哲雄,
國保健太郎, 佐々木静子, 金田幸枝, 鳥谷葉子,
吉田浩平, 石原 力, 森 宏之*

【目的】MCP 負荷による母体のプロラクチン(PRL)分泌予備能の判定が, 産褥期の母乳分泌状況を反映し得るかどうか検討した。【方法】初産婦64例を対象として, 妊娠36週および産褥3日目にMCP 10 mgを静注投与し, 投与前, 投与30, 60分後の血中PRL値を測定した。採血は午前10~12時の間に留置針より無侵襲に行い, 採血前は2時間以上乳房に対する刺激を避けるよう配慮した。各症例を産褥1か月後まで経過観察し, その間の母乳分泌が良好でほぼ母乳のみで哺育可能であった症例(母乳群), 母乳分泌不良で人工栄養を併用した症例(混合群)にretrospectiveに分類して2群間で比較検討した。妊娠, 分娩, 産褥期間中に何らかの合併症が発生した症例は除外し, 最終的に母乳群26例, 混合群19例の計45例について検討した。【成績】①妊娠36週では, MCP負荷前, 30, 60分後で血中PRL値はそれぞれ, 母乳群: 231.4 ± 77.8 , 492.5 ± 146.7 , 380.3 ± 105.6 , 混合群: 246.3 ± 85.6 , 557.6 ± 153.2 , 427.7 ± 139.2 ng/mlと, いずれも混合群で高値をとる傾向がみられた。②産褥3日目では同様にそれぞれ, 母乳群: 280.0 ± 104.3 , 432.1 ± 196.6 , 320.4 ± 146.3 , 混合群: 274.5 ± 127.7 , 587.1 ± 202.9 , 384.3 ± 179.3 ng/mlと, 混合群の方が30分後に有意に高値を示した($P < 0.02$)。【結論】母乳群では通常でも下垂体からのPRL分泌が亢進しているため, リザーブが乏しくなり, その結果MCP負荷に低反応を示したものと考えられた。またMCP負荷によるPRL分泌パターンをみることにより, 妊娠末期, 産褥初期からその症例の産褥期母乳分泌予備能が推測可能であることが示唆された。

58 産褥期における卵巢機能に関する 研究

昭和大

横尾洋一, 千葉 博, 大石親護, 小崎俊男,
矢内原 巧

【目的】産褥期における卵巢機能の回復機序については明らかでない点が多い。そこで以下の実験を行った。【方法】1) 正常産褥婦人約100名を対象とした。分娩後経日的に血中FSH, LH, Progesterone(P_4), Estradiol(E_2), Prolactin(PRL), 17α -OHP₄($17P_4$)をRIA法によつて測定した。2) 産褥10日目の授乳褥婦(A群4名), 30日目の授乳褥婦(B群5名), 乳汁分泌抑制のためCB-154を投与した産褥10日目褥婦(C群4名), 30日目褥婦(D群5名), の4群につき, それぞれにHMG(150 IU)を2日間投与し, 投与前後の血中ホルモン値を測定した。【成績】(1)産褥日数とホルモン値の変化; ①FSHは産褥6日目に比し30日目(11.87 ± 0.98 mIU/ml)では有意に上昇し, 一方LHは60日目に上昇傾向(17.13 ± 4.84 mIU/ml)を示したが E_2 は低値(17.04 ± 1.61 pg/ml)であった。PRL値は6日目で 274.14 ± 51.2 (Mean \pm S.E.) 30日 101.07 ± 41.88 , 60日 59.43 ± 27.7 ng/mlと高値を示した。②血中PRL値と E_2 値の間に負の相関を認めた。(2)HMG投与実験①CB-154投与群(C, D群)では非投与群(A, B群)に比しPRL値は10日目30日目で各々有意に低下し E_2 値は上昇した。②HMG投与によりA群では E_2 値は前値に比し $149.9 \pm 19.4\%$, B群 $196.3 \pm 76.2\%$ (Mean \pm S.E.)と上昇したが有意差はみられない。C群では E_2 値の上昇率は $150 \pm 14\%$ でありD群は $283 \pm 49\%$ と有意に上昇した。③ $17P_4$ 値はHMG投与によつてC群($128 \pm 1.4\%$), D群($217 \pm 39\%$)で各々有意な上昇を示したがA群B群では変化はみられなかった。【結論】産褥期の卵巢機能はPRLによつて卵巢が直接抑制を受けていることがゴナドトロピン及び E_2 , $17P_4$, PRL値の産褥期の動態及びCB-154投与下のHMG刺激試験によつて明らかになった。